



酒匂の清流

5月も後半に入り、夏の陽気を感じる日が増えてきました。一方で肌寒さを感じる日もあり、気温の変化に合わせた服装を選ぶのに苦労する時季でもあります。これからの季節は汗をかきやすくなるので、服装選びだけでなく、汗拭きタオルの準備やこまめな水分補給等を意識する必要があります。そのことが、熱中症の予防にもつながります。また、入浴時に湯船にしっかりとつかって疲れを癒すことや、十分な睡眠を取ることも体調管理には大切なことです。

夏に向けて、子どもたちの体調に気を配りながら、元気に学校生活を送らせていきたいと考えています。ご家庭においても、子どもたちの健康管理にご配慮くださいますようお願いいたします。

世界遺産の素晴らしさを実感して… ～日光修学旅行～

日光修学旅行が、5月8日・9日の2日間で行われました。

昼食を予定していた「日光だいや川公園」では、急な雨のためバスの中での昼食となりましたが、少ししたら晴れ間がでて、短い時間ではありましたが公園内の散策を楽しむことができました。昼食を終えて、最初の見学場所の足尾銅山へ向かいました。足尾銅山の坑道内では江戸・明治・大正・昭和それぞれの時代の厳しい採掘の様子をじっくりと見学することができました。その後、いろは坂を上って戦場ヶ原の三本松跡で記念写真撮影をしました。いろは坂の下では雨が降っていましたが、三本松跡では雨が降っておらず、山の上と下とでの天気の違いに驚かされました。その後の華厳の滝では、強めの雨に降られました。中禅寺湖の水量が少なかったこともあり、残念ながら雄大な滝の流れはほとんど見ることはできませんでした。とはいえ、エレベーターで100mもの高低差を移動し、ひんやりとした空気を味わいました。



1日目の見学を終え、予定どおり旅館に到着した子どもたちは、夕食・入浴・お土産タイムを楽しみ、疲れからか早々と寝てしまう子もいました。

2日目の朝も雨に降られ、東照宮の見学が心配されましたが、旅館から徒歩で東照宮に着いた頃には雨が上がり、傘を差すことなく見学をすることができました。子どもたちは陽明門・三猿・眠り猫などを見て建築物の素晴らしさを感じると共に、徳川家康のお墓がある奥宮では、その権力の大きさを実感したようです。また鳴き龍の見学では、拍子木の音をたたく場所によって龍の鳴き声に聞こえることに不思議さと感動を味わっていました。2日目の最後に徳川家光の廟所である大猷院を見学しました。東照宮の奥宮と大猷院では、たくさんの階段を頑張って上り下りしたことも、子どもたちには思い出になったことと思います。



今回の修学旅行では、見学時の態度や旅館での過ごし方、マナーを守って食事をする姿など、これまで身に付けた力を発揮できた修学旅行となりました。

今回の学びを生かして、残りの小学校生活をより一層充実させてほしいです。

6年生保護者の皆様には、修学旅行に向けて健康管理や持ち物の準備等にご配慮いただきありがとうございました。



大切な命を守るために =合同引き取り訓練=

今年度も、5月2日（木）に震度5弱の地震が発生したことを想定して、松田町幼・保・小・中合同引き取り訓練が実施されました。今年度は、雨天時を想定して教室での引き取り訓練としました。また、新しい校舎で教室での引き取りということで、保護者の方々の動線を確認することも重要な目的の一つでもありました。保護者の皆様が訓練の趣旨をご理解いただいたおかげで、大きな混乱も無く、おおむね予定どおりに終了することができました。今回の訓練を生かして、子どもたちの命を守るよう、これまで以上に安全対策を講じていきたいと考えております。

地震はいつ起こるかわかりません。各家庭においても地震発生時を想定して、家族一人ひとりの行動について話題にし、大切な命を守る意識を高めてほしいと思います。